

作成日：2020年10月16日

【脳神経内科・外科における転倒転落リスクに関するアセスメントの実態と課題
ーアセスメントスコアシート評価を通してー】の研究に対するご協力をお願い

研究代表者氏名：関西電力病院 16階病棟 渡部美玲

【対象となる方】

2020年10月～11月の研究の対象となる期間の2週間に脳卒中（脳出血、脳梗塞）、パーキンソン病の治療のため、16階病棟に入院中の診療録を対象とします。

【研究の概要】

転倒転落は骨折などの重篤な合併症のリスクがあり、予測できる転倒を回避することや、予測不能な転倒の際時に受傷を最小限にする必要があります。スタッフの転倒転落予防の思考過程の課題を明らかにし、スタッフ間で共有することで、入院患者様の転倒転落の削減に繋がれると考えています。

【研究の目的と意義】

- 1) 目的：入院中の患者様に対し、転倒転落予防の観点から日々看護師が実施している転倒転落の危険性を確認するシート（転倒転落アセスメントスコアシート）を、スタッフはどのような思考課程の元、記入しているかについて調査し、看護師の転倒転落予防についての思考過程の課題を明らかにする事を目的とします。
- 2) 意義：スタッフの転倒転落予防の思考過程の課題を明らかにし、スタッフ間で共有することで、入院患者様の転倒転落の削減に繋がれると考えています。

【方法】

対象となる患者様の日常生活動作や内服中の薬剤などについて、当院で使用している転倒転落リスクアセスメントスコアシートに沿って看護師が評価します。転倒のリスクとして看護師が判断した項目と、その理由について統計をとり、看護師の思考過程の確認を行います。統計をまとめたデータは、関西電力病院内と同時に院外で発表することも考えられます。

【個人情報保護に関すること】

診療録を閲覧する場合は、患者さんの個人が特定されない方法で情報収集をします。対象となる患者さんは、研究専用で別途割り振った研究番号を用いて管理します。患者さんなどからのご希望があれば、その方の診療録は研究に使用しませんので、いつでも次の連絡先まで申し出て下さい。

【お問い合わせ先】

住所：553-0003 大阪市福島区福島2丁目1番7号

関西電力病院 看護部 16階病棟

研究代表者名 看護師 渡部美玲 電話：(06) 6458-5821 (代表)